

平成29年9月28日

「2017年 夏のレジジャーに関するアンケート」調査結果について

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）では、当金庫本支店への来店客を対象に標記調査を実施いたしました。

つきましては、調査の結果を別添の通りとりまとめましたので、お知らせいたします。

以上

☆本件に関するお問い合わせは、
京都中央信用金庫 広報部（TEL075-223-8385 FAX075-223-2563）まで
お願い申し上げます。

2017年「夏のレジャーに関するアンケート」

調査結果

調査要領

- 調査期間：2017年9月初旬
- 調査方法：当金庫の本支店にご来店されたお客さまにアンケートの記入を依頼し、即時回収。
- 回収数：1,227人、回収率100%
- 調査対象者の内訳（%）

男女別		年代別						
男性	女性	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
37.4	62.6	2.2	31.6	23.1	14.4	15.4	8.1	5.2

未婚・既婚別		
未婚	既婚(子供あり)	既婚(子供なし)
41.6	48.5	9.9

調査結果の概要

(1) 今年の夏休みは何日ありましたか？

夏休みの日数は全体では「5日」が最も多く、次いで「3日」、「10日」となり平均日数は6.4日でした。一方、夏休みが「なし」との回答は昨年より0.3ポイント増加の21.3%とほぼ横ばいでした。

(2) 夏に楽しんだレジャーは？

夏に楽しんだレジャーは「家族や友人との外食」が最も多く、次いで「国内旅行」、「帰省」、「コンサート、映画鑑賞、観劇等」、「海水浴」となりました。「国内旅行」は昨年より1.7ポイント増加し、昨年に引き続き3割を超えました。

(3) 夏休みのうち、レジャーで過ごした日数は？ また、その日数は昨年と比べてどうですか？

レジャーで過ごした日数は「3日」が最も多く、次いで「2日」、「4日」となりました。また、レジャーで過ごした日数は、「増えた」が1.8ポイント減少の13.4%、「同じ程度」が1.2ポイント増加の64.6%、「減った」が0.6ポイント増加の22.0%となりました。

(4) レジャーに使った総額は？

レジャーに使われた金額（総額）については、全体平均が77,594円と昨年より1,506円減少しました。

(5) レジャーに使った一人あたりの金額は？ また、その金額は昨年と比べてどうですか？

一人あたりの金額は、全体平均が 54,462 円と昨年より 14,374 円増加しました。

レジャーに使った一人あたりの金額を昨年と比べると、「増えた」が 0.7 ポイント増加の 44.3%、「同じ程度」が 2.1 ポイント増加の 38.3%、「減った」が 2.8 ポイント減少の 17.4% となりました。

(6) レジャーの主な目的は？

レジャーの目的は「家族との懇親」が最も多く、次いで「友人・知人との懇親」、「ストレス解消」と昨年同様の順位となりました。トップの「家族との懇親」は、0.9 ポイント増加の 51.5%と 5 割を占めました。

(7) レジャーに出掛けて不満なことは？

レジャーに出掛けた際の不満としては、「混んでいて待ち時間が長い」が最も多く、次いで「道路の渋滞」、「モノやサービスの値段が高い」と、昨年同様の順位となりました。

(8) 宿泊先の予約方法は何ですか？

「インターネット比較サイト」(35.3%) が最も多く、次いで「旅行代理店」(22.9%)、「宿泊先のホームページ」(19.5%)、「宿泊先への電話」(11.4%) の順となりました。

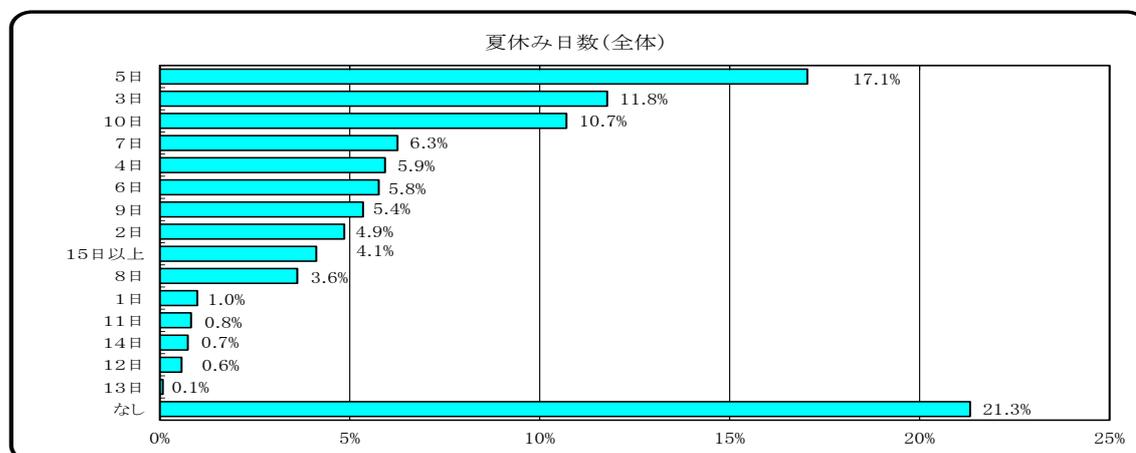
詳細

(1) 今年の夏休みは何日ありましたか

～ 今年も「5日」がトップ ～

夏休みの日数は、全体では「5日」(17.1%) が最も多く、2001 年度調査以降毎年トップとなっています。次いで、「3日」(11.8%) が昨年同様 2 位となりました。一方、昨年 5 位だった「10日」は 3.1 ポイント増加の 10.7%で 3 位となりました。今年は、8月11日の「山の日」が金曜日となり、翌日の土曜日や有給休暇の利用を含めて「10日」となった方が増加した模様です。

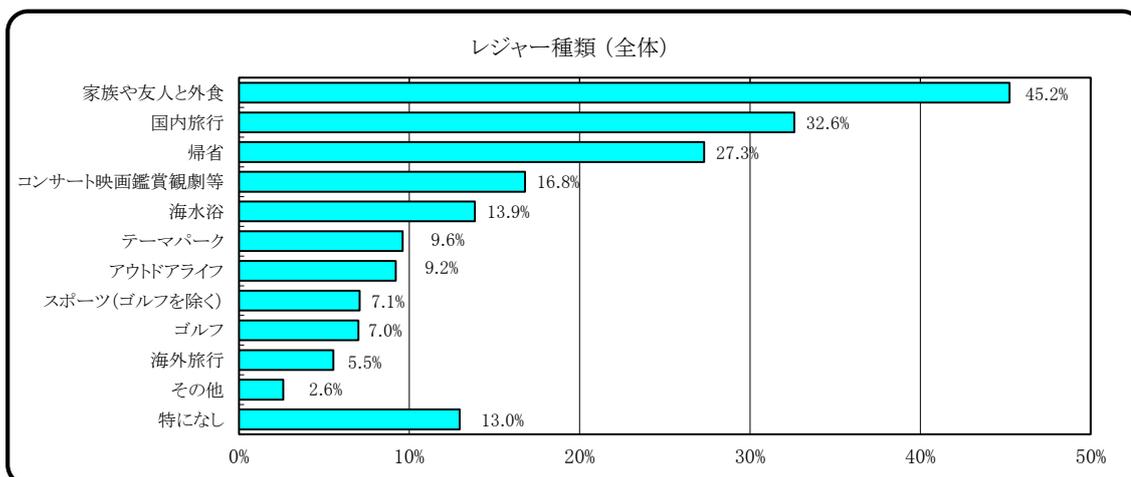
全体で見た夏休み日数の平均は、昨年より 0.1 日長くなり 6.4 日となりました。また、夏休みが「なし」との回答は 0.3 ポイント増加の 21.3%と、ほぼ横ばいでした。



(2) 夏に楽しんだレジャーは？（複数回答）

～「国内旅行」の割合が昨年に引き続き3割を超える～

全体では「家族や友人との外食」（45.2%）が最も多く、次いで「国内旅行」（32.6%）、「帰省」（27.3%）、「コンサート、映画鑑賞、観劇等」（16.8%）、「海水浴」（13.9%）と、昨年と比べ4位と5位が入れ替わりました。このうち「国内旅行」は昨年より1.7ポイント増加し、昨年に引き続き3割を超える結果となりました。

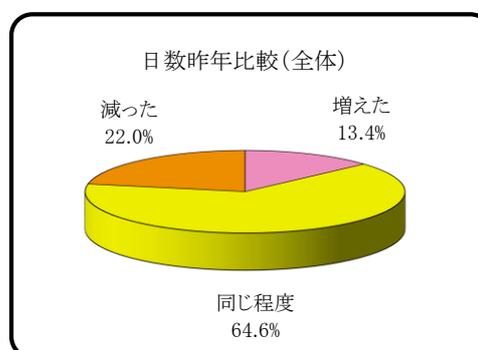
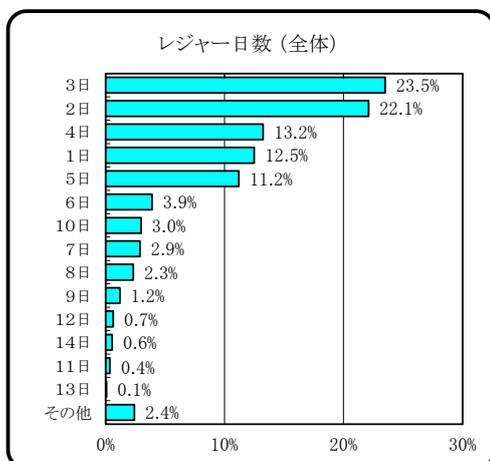


(3) 夏休みのうち、レジャーで過ごした日数は？ また、その日数は昨年と比べてどうですか？

～今年「3日」がトップ～

全体では「3日」（23.5%）が最も多く、次いで「2日」（22.1%）、「4日」（13.2%）の順となりました。昨年より、「3日」は3.3ポイント増加、「2日」は2.1ポイント減少したことにより、トップが入れ替わりました。平均日数は昨年より0.1日長くなり3.9日でした。

レジャーで過ごした日数については、全体では「増えた」が1.8ポイント減少の13.4%、「同じ程度」が1.2ポイント増加の64.6%、「減った」が0.6ポイント増加の22.0%となりました。



(4) レジャーに使った総額は？

～ 平均 77,594 円、昨年より減少 ～

レジャーに使った総額は、全体平均では昨年より 1,506 円減少の 77,594 円となりました。

男女別では、男性が 1,351 円増加の 79,586 円、女性が 5,784 円減少の 73,620 円となりました。未婚・既婚別・年代別では、20 歳代・40 歳代・70 歳代のみ増加となりました。

高額回答は 220 万円が 1 件、150 万円が 2 件、130 万円が 1 件、120 万円が 2 件、100 万円が 1 件でした。100 万円以上の回答の方のレジャーの内容は、「国内旅行」「海外旅行」「帰省」「コンサート、映画鑑賞、観劇等」「アウトドアライフ（フィッシング、キャンプ等）」でした。

(円)

	全体	男性	女性	未婚	既婚子有	既婚子無
平均	77,594	79,586	73,620	61,952	90,293	53,950

(円)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
平均	56,538	71,538	79,542	98,927	70,106	66,263	62,069

(昨年調査)

(円)

	全体	男性	女性	未婚	既婚子有	既婚子無
平均	79,100	78,235	79,404	62,760	93,951	80,672

(円)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
平均	102,308	69,284	80,346	92,615	83,394	88,621	58,451

(5) レジャーに使った一人あたりの金額は？ また、その金額は昨年と比べてどうですか？

～ 平均 54,462 円、昨年より 14,374 円増加 ～

レジャーに使った一人あたりの平均金額は、全体では昨年より 14,374 円増加の 54,462 円となりました。

男女別では、男性が 2,176 円減少の 37,887 円、女性が 23,814 円増加の 63,594 円となりました。未婚・既婚別では、既婚（子供なし）のみが 11,849 円減少し 29,748 円となりましたが、未婚が 269 円増加の 48,129 円、既婚（子供あり）が 30,222 円増加の 64,517 円となりました。年代別では、20 歳代・30 歳代・70 歳代のみ増加し、最も増加した年代は 30 歳代で 69,185 円増加の 104,894 円でした。

レジャーに使った一人あたりの金額を昨年と比較したところ、「増えた」が 0.7 ポイント増加の 44.3%と最も高く、次いで「同じ程度」(38.3%)、「減った」(17.4%) の順となりました。

(円)

	全体	男性	女性	未婚	既婚子有	既婚子無
平均	54,462	37,887	63,594	48,129	64,517	29,748

(円)

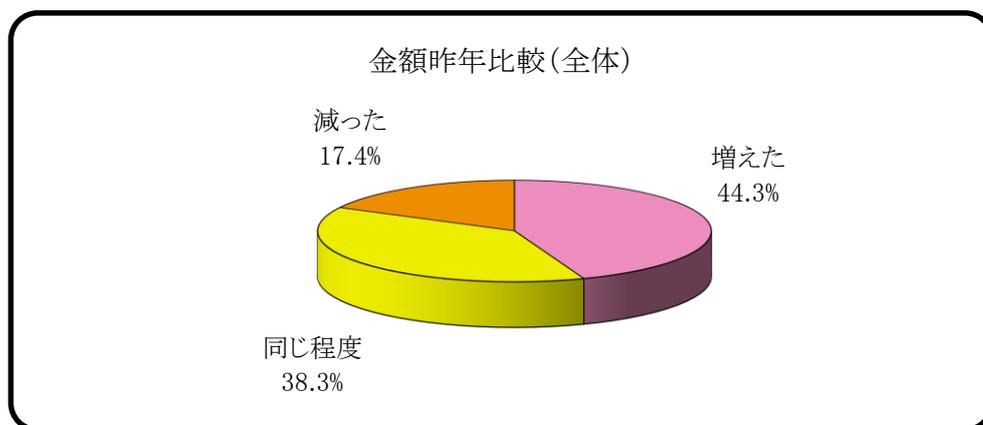
	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
平均	37,308	51,026	104,894	31,582	29,101	27,778	30,172

(昨年調査) (円)

	全体	男性	女性	未婚	既婚子有	既婚子無
平均	40,088	40,063	39,780	47,860	34,295	41,597

(円)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
平均	70,769	47,852	35,709	33,128	36,788	42,414	27,746

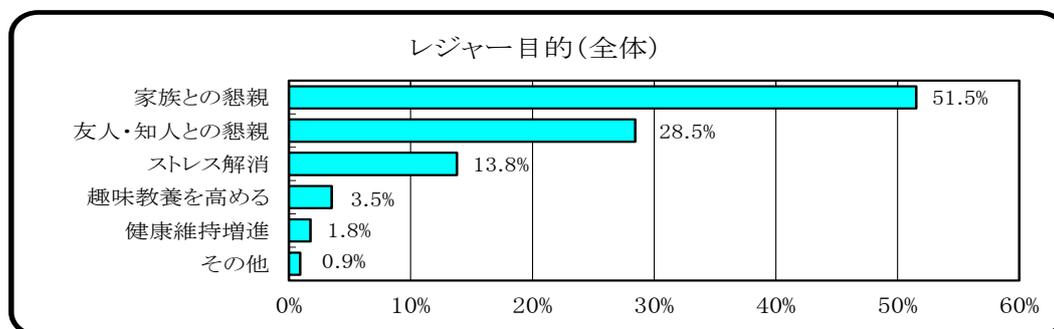


(6) レジャーの主な目的は？

～「家族との懇親」が5割を占める～

レジャーの主な目的として、全体では「家族との懇親」(51.5%)が最も多く、次いで「友人・知人との懇親」(28.5%)、「ストレス解消」(13.8%)と昨年同様の順位となりました。この3項目は2001年度調査より毎年同じ順位となっています。「家族との懇親」は、0.9ポイント増加の51.5%と5割を占めました。

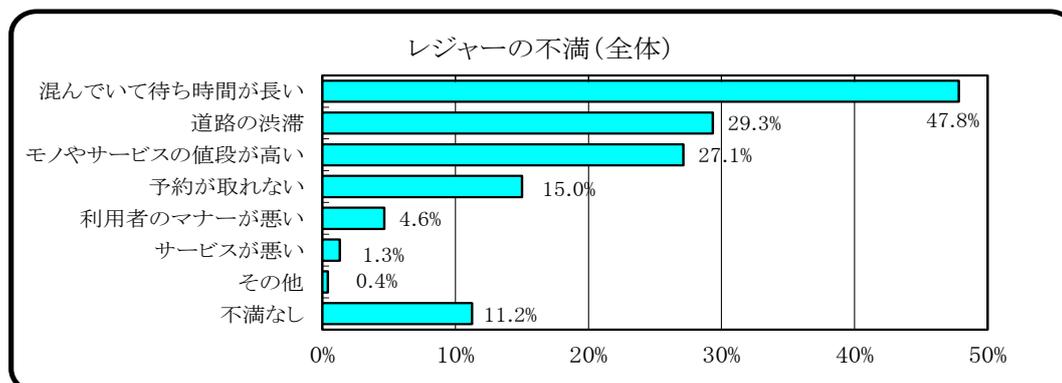
男女別では、男女とも「家族との懇親」が最も高い割合となり、次いで「友人・知人との懇親」、「ストレス解消」の順になりました。未婚・既婚別では未婚で「友人・知人との懇親」が、既婚(子供あり・なし)では「家族との懇親」がトップとなりました。年代別では、昨年同様に20歳未満、20歳代では「友人・知人との懇親」が、30歳代～70歳以上では「家族の懇親」がトップとなりました。



(7) レジャーに出掛けて不満なことは？(複数回答)

～「混んでいて待ち時間が長い」が今年もトップ～

全体では「混んでいて待ち時間が長い」(47.8%)が最も多く、次いで「道路の渋滞」(29.3%)、「モノやサービスの値段が高い」(27.1%)となりました。昨年より2.4ポイント増加した「混んでいて待ち時間が長い」は、男女別、未婚・既婚別でトップとなりました。年代別でも、「混んでいて待ち時間が長い」が70歳以上を除いてトップとなり、70歳以上では「道路の渋滞」がトップとなりました。また、20歳未満、20歳代、60歳代で「モノやサービスの値段が高い」が、30歳代～50歳代で「道路の渋滞」が、70歳以上で「混んでいて待ち時間が長い」が2位となりました。



上記（２）で「1.家族旅行」あるいは「3.海外旅行」とお答えの方にお聞きします。

（７）宿泊先の予約方法は何ですか？

～「インターネット比較サイト」が３割を占める～

宿泊先の予約方法について、全体では「インターネット比較サイト」（35.3%）が最も多く、次いで「旅行代理店」（22.9%）、「宿泊先のホームページ」（19.5%）、「宿泊先への電話」（11.4%）の順となりました。「インターネット比較サイト」との回答は、男女別、未婚・既婚（子供なし）で、トップとなりました。年代別でも40歳代～50歳代と70歳以上を除いてトップとなりました。「インターネット比較サイト」と「宿泊先のホームページ」との回答の合計は、20歳未満～30歳代で6割、40歳代・60歳代で5割、50歳代・70歳代で3割を超え、宿泊先の予約方法における「インターネット」の浸透がうかがえます。

また、「車中泊（キャンピングカーなど）」（1.2%）との回答もわずかながら見られました。その他には、「知人宅に宿泊」、「旅先で探した」などの回答がありました。

